

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	東京家政大学かせい森の放課後等デイサービス「つくし」					公表日	令和 7年 2月20日			
					利用児童数 (対象者数)	62名		回収数	56名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・運動では、体育館を広く使っているの ひのびでできていると思う。	こどもの体力等に合わせたスペースでの活動 を考えていきたい。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	85%	13%	0%	2%	・運動の時に先生2人では大変かと思う。 ・運動はもう1名いると助かると思うが、保 護者もサポートできるでお声掛けいただけ ればお手伝いを。 ・学生スタッフが入るとより手厚く見ていた だけなのでありがたい。 ・体育館を広く使う分、目が行き届かないと 感じる時がある。	・サポートとして、補助の指導員を配置して いる。 ・学生スタッフについては、今後も協力を仰い ていく。 ・保護者のサポートについては、可能な範囲 で検討していきたい。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー 化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	91%	7%	0%	2%				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支 援が受けられていると思いますか。	95%	4%	2%	0%	・こどもの自発性を意識していただき、あり がたい。	・職員には、今後もこどもの特性を理解する ための研修等を進めていく。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	95%	5%	0%	0%				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成さ れていると思いますか。	96%	2%	0%	2%				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	93%	4%	0%	4%				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	89%	9%	0%	2%				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	80%	13%	2%	5%	・繰り返し行うことの必要性も考えられてい ると思うので、特に不満はない。	・活動プログラム（内容）については、毎回 活動前に確認しており、今後も継続してい く。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機 会がありますか。					・「つくし」では、交流の機会等を設定して いないため、保護者は無回答となっている。			
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	98%	2%	0%	0%				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	98%	2%	0%	0%				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	71%	16%	0%	13%	・ペアレント・トレーニングを実施してほしい。 ・講師の方の専門的なお話を聞ける機会があ るとよい(発達や子供のかかわり方) ・参加していきたい。 ・声をかけていただき、ありがたい。	・保護者の要望・実態を把握したうえで検討 していく。 ・研修会の案内等は継続したい。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況 について共通理解ができていると思いますか。	96%	0%	0%	4%	・声をかけていただき、ありがたい。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	98%	0%	0%	2%	・声をかけていただき、ありがたい。			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%				
	18	保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされている か。	85%	5%	2%	7%	・交流する機会がたくさんあると嬉しい。 ・参加していきたい。	・「チャット(茶話会)」と称して、スペ ースを提供している。今後も声掛けをしてい きたい。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	98%	2%	0%	0%		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	95%	4%	0%	2%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	65%	11%	0%	24%		・自己評価結果については、毎年更新している。保護者による送り迎えのため、連絡等は直接、速やかに行っている。HPについては、毎年確認作業を進めていきたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	91%	4%	0%	5%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	91%	4%	0%	5%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	96%	0%	0%	4%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	89%	5%	0%	5%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	91%	5%	0%	4%		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	96%	4%	0%	0%	・子供も親も通所を楽しみにしている。何かあったら相談できる心の拠り所である。 ・楽しみながら通所している。	・相談体制を今後も充実していく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	84%	16%	0%	0%	・活動内容による。（基本的には嫌がらずに通所） ・一時期音楽を嫌がるがあったが、今は大丈夫。	・子どもの実態に応じた活動内容の工夫を進めていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	・相談することができ、心の支えである。 ・長期休みの際、活動時間が早くなると助かる。 ・開始時間が早い。	・開始時間は、学校の日課に合わせ、曜日により変更している。長期休暇については、検討する。